

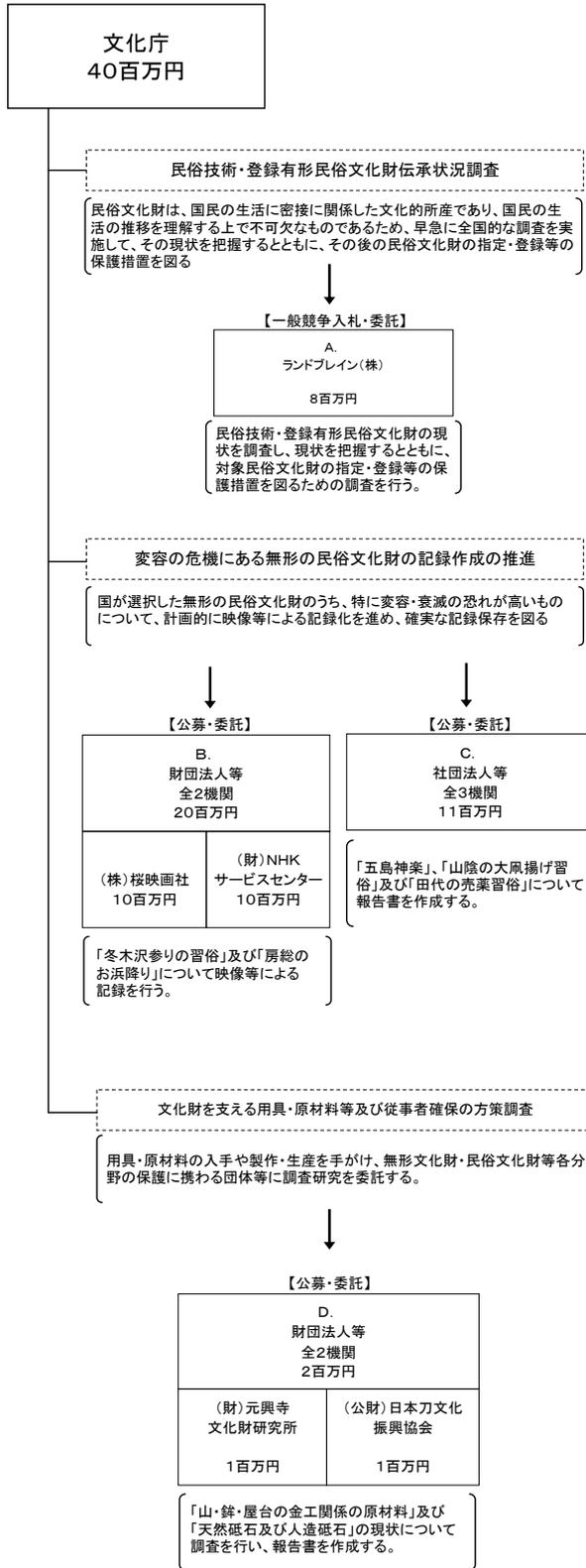
平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	無形文化財	担当部局庁	文化庁	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度	担当課室	伝統文化課	伝統文化課長 湊屋治夫				
会計区分	一般会計	上位政策	X II - 2 文化財の保存及び活用の充実					
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化財保護法 第1条	関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)(平成23年2月8日閣議決定)					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国がこれまでに培ってきた貴重な文化財を後世に継承するため、必要な調査等を実施する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・民俗技術・登録有形民俗文化財伝承状況調査 民俗文化財は、国民の生活に密接に関係した文化的所産であり、国民の生活の推移を理解する上で不可欠なものであるため、早急に全国的な調査を実施して、その現状を把握するとともに、その後の民俗文化財の指定・登録等の保護措置を図るものである。 ・変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進 国が選択した無形の民俗文化財のうち、複数の市町村にわたって広域的に伝承されていたり、保護団体が特定されていない祭りや年中行事については、その分布状況や伝承基盤が不明確なことから、地方公共団体等による記録の作成が進まない状況にあるため、特に変容・衰滅の恐れが高いものについて、計画的に映像等による記録化を進め、確実な記録保存を図る。 ・文化財を支える用具・原材料等及び従事者確保の方策調査 用具・原材料の入手や製作・生産を手がけ、無形文化財・民俗文化財等各分野の保護について調査研究を行う。 							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	44	52	41	39	31	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	44	52	41	39	31	
	執行額	35	44	40				
執行率(%)	79.5%	84.6%	97.6%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	本事業は、文化財の後世への継承を目的としている。後世への継承という長期的視点に立って事業を実施することから、成果がすぐに現れないため、定量的な指標を設定することは困難である。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	民俗技術・登録有形民俗文化財伝承状況調査調査の実施件数		活動実績	件	0	1	1	—
			(当初見込み)			(1)	(1)	
	変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進映像記録及び報告書の作成件数		活動実績	件	2	4	5	—
		(当初見込み)			(5)	(5)		
文化財を支える用具・原材料等及び従事者確保の方策調査調査の実施件数		活動実績	件	0	4	2	—	
		(当初見込み)			(2)	(0)		
単位当たりコスト	8,035,000(円/件)		算出根拠	民俗技術・登録有形民俗文化財伝承状況調査 8,035,000円/1件				
	6,254,800(円/件)		算出根拠	変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進 31,274,000円/5件				
	982,000(円/件)		算出根拠	文化財を支える用具・原材料等及び従事者確保の方策調査 1,964,000円/2件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	委員等旅費等	0.4	0.4					
	文化芸術振興委託費	39	31					
	計	39	31	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業においては、無形文化財及び民俗文化財について、調査・記録作成を進め、後世に継承していくことを目的として、変容・減衰の恐れが高い無形民俗文化財の計画的な記録化を進めるとともに、全国の民俗文化財の実地調査等を行った。</p> <p>執行については、入札方法を見直すなど、契約の競争性・公平性・透明性を高めるとともに、効率化を図っているが、今後も引き続き効率化を図るよう努めることとしている。</p> <p>なお、昨年度の行政事業レビューを踏まえ、「文化財を支える用具・原材料等及び従事者確保の方策調査」については平成22年度をもって廃止したところである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、貴重な文化財（無形）を後世に継承するため、調査や記録作成を実施するものであり、長期継続事業の観点から検証を行った。（「文化財を支える用具・原材料等及び従事者確保の方策調査」については、平成21年度レビューの指摘を踏まえ、平成22年度をもって廃止）</p> <p>2. 所見：本事業のうち「民俗技術・登録有形民俗文化財伝承状況調査」については、平成17年度から実施している調査研究事業であり、一定の蓄積を得ているものと考えられることから廃止を含めて検討すべきである。</p> <p>なお、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
<p>当該事業の目的を達成したことから「民俗技術・登録有形民俗文化財伝承状況調査」事業を廃止（▲8百万円）することとした。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

A. ランドブレイン(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	研究員等	5			
その他	諸謝金、旅費、消耗品費等	2			
一般管理費		1			
計		8	計		0
B.(株)桜映画社			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借損料	撮影機材、車両等	3			
諸謝金	演出、進行等	3			
人件費	スタッフ等	2			
雑役務費	DVD製作等	1			
その他	宿泊費、消耗品費、一般管理費	1			
計		10	計		0
C.さいたま民俗文化研究所			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	印刷製本費	2			
旅費	現地調査	1			
その他	人件費、一般管理費、消耗品費、通信運搬費等	1			
計		4	計		0
D.(財)元興寺文化財研究所			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	人件費、旅費、消耗品費等	1			
計		1	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ランドブレイン(株)	有形民俗文化財の現状等の全国調査	8	6	95.1

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)桜映画社	「房総のお浜降り」映像記録制作	10	企画競争	100%
2	(財)NHKサービスセンター	「冬木沢参りの習俗」映像記録制作	10	企画競争	100%

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	さいたま民俗文化研究所	「山陰の大凧揚げ習俗」報告書作成	4	企画競争	100%
2	さいたま民俗文化研究所	「田代の売薬習俗」報告書作成	3	企画競争	100%
3	(社)全日本郷土芸能協会	「五島神楽」報告書作成	3	企画競争	100%

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)元興寺文化財研究所	山・鉾・屋台の金工関係の原材料の現状等調査	1	企画競争	100%
2	(公財)日本刀文化振興協会	天然砥石、人造砥石の現状等調査	1	企画競争	100%